

安全上の注意

● 取り付けの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けをおこなってください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをするおそれがあることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
絵表示の例
● 記号は行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードは、薄板の金属部（壁内ララス網など）と接触しないよう取り付け
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードは、薄板の金属部（壁内ララス網など）と接触しないよう取り付け
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと

注意
● 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと
● 周囲温度が40℃以上になるところには取り付けられないこと
● 運転中は指や物を絶対に入れないこと
● 電源は専用のコンセント（2極差込接続器15A、125V）およびブレーカーを付けてください。
● コンセントは電源コードの長さを考慮し、設置してください。
● 必ずアース（D種接地工事）をしてください。

警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 交流100V以外では使用しないこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードは、薄板の金属部（壁内ララス網など）と接触しないよう取り付け
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● アースを確実に取り付けること
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと

取り付け上のお願い
● 下記は「建設工事」に区分され、関連する法令、規定に従って法的有資格者がおこなう必要があります。
● ダクトの不燃処理について
● 調理機器の幅はレンジフードの幅以内のものをご使用ください。
● 屋外壁面の排気出口に取り付けるベントキャップまたはパイプフードの通気抵抗は400m³/h時50Pa以下のものをご使用ください。
● 非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいじしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。
● レンジフード取付面の補強部に、取付用ねじが確実に届くことを確認してください。
● 製品の取付用ねじは45mmの長さのものと同細さですが、壁下地に石膏ボード等が貼られている場合は、石膏ボード等の厚さを確認し、取付用ねじが確実に補強部に届くことを確認してください。
● レンジフード本体取付面には必ず不燃材料を使用してください。
● 製品は調理機器の真上に取付けてください。
● レンジフード下部には、湯沸器を絶対に取付けないでください。
● 電源は専用コンセントおよびブレーカーを付けてください。
● 製品仕様を改造してのご使用は絶対におやめください。
● 部屋の中で料理される場合は油煙が捕集されませんので、お台所の全体換気のために他の換気扇と併用していただければ、よりすぐれた換気ができます。
● 建物が密閉されている場合は必ず、約400cm³程度の空気取入口を設けてください。
● 寒い地域ではダクトが結露し本体内に結露水が流れる場合がありますので断熱材を巻くなどの対応をしてください。

取り付け前の調査と準備
警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● レンジフードは、薄板の金属部（壁内ララス網など）と接触しないよう取り付け
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● レンジフードの壁への埋め込みはしないこと
● 周囲温度が40℃以上になるところには取り付けられないこと
● レンジフードの取り付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付してください
● 電源コンセント・ブレーカー
● 標準取付寸法
● 別売部品の準備
● 電源コンセント・ブレーカー
● 標準取付寸法
● 別売部品の準備

各部のなまえ
付属品
● 座付ねじ (φ5.1×45, 4本)
● 吊り金具 (2個)
● 排気口 (1個)
● ソフトテープ (1本)

製品寸法図
(単位: mm)
● アース接続端子詳細図
● 運動線詳細図
● 標準取付例
● 上方排気の場合
● 側方排気の場合

1. 本体の準備
注意
● 取り付けの際は必ず厚手の手袋をすること
● 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと
● 周囲温度が40℃以上になるところには取り付けられないこと
2. 排気方向の決定
警告
● メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付け
● 排気工事をされる場合は、建築基準法（同施行令）および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
● 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと
3. 排気用部品の準備
● 上方排気の場合
● 側方および後方排気の場合
4. 本体の取り付け
注意
● レンジフードの取り付けは十分強度のあるところを選んで確実に取付してください
● 部品の取り付けは確実に取付してください
5. ダクトと排気用部品の接続
● 上方排気の場合
● 側方排気および後方排気の場合
6. 電気配線
警告
● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないこと
● 交流100V以外では使用しないこと
● 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと
● アースを確実に取り付けること
7. 試運転
注意
● 運転中は指や物を絶対に入れないこと
8. お客様への説明
● 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
● 取扱説明書と共に、この取付説明書を必ずお客様にお渡しください。

取り付けかた
1. 本体の準備
2. 排気方向の決定
3. 排気用部品の準備
4. 本体の取り付け
5. ダクトと排気用部品の接続
6. 電気配線
7. 試運転
8. お客様への説明

取り付けかた
1. 本体の準備
2. 排気方向の決定
3. 排気用部品の準備
4. 本体の取り付け
5. ダクトと排気用部品の接続
6. 電気配線
7. 試運転
8. お客様への説明

取り付けかた
1. 本体の準備
2. 排気方向の決定
3. 排気用部品の準備
4. 本体の取り付け
5. ダクトと排気用部品の接続
6. 電気配線
7. 試運転
8. お客様への説明